南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありません**、同じ市民同士の生の意見として参考までとしていただきたいと思います。**正式な指針は政府**が出しますのでそちらにしたがう事で各種補償も受けられます。どうぞその点を誤解なきようお読みください。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、協力・印刷・配布：長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ　配布協力避難所：新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、福島県福島市内ほか

新聞 PDF 置場 http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

この新聞について

ブログは一般的に個人運営で、内容は個人の意見です。「ただちに健康に問題はない」等責任の所在・意味不明の言葉や「いたずらに不安をあおる」等の言論封じに繋がりかねない現在（それぞれにそう言わざるをえない大変な背景があるものと思いますが）のなかで、ブログ筆者の方々は自分の言葉でしっかり意見を述べられている勇気のある人達です。大人の人達です。その為に読み方によっては違う意味にとられかねないものもあります。

ですので、**様々な情報を得て自分で見比べて自分の責任で判断が出来る大人以外にはこのブログ新聞はお勧めできません。**よろしくお願いします。

##

ダチョウの引き渡し

東北の関西人　被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。2011-04-22

http://ameblo.jp/morimarion/entry-10868891919.html

今、ダチョウの引取先から電話がありました
次の日曜日に4tトラックで来てくれるそうです
トラックはダチョウ小屋に直付けできません
だから檻までダチョウを追わなければいけないそう…
鶏と違って「トォートォートォー」とはいかないだろうけど
がんばってなんとかしたいと思っています
ちょっとかわいそうだけどお腹空かせておいて
餌で釣るのが一番かなと作戦を練っています

（ダチョウに蹴られないように気をつけよう）
無事に全部の動物が引き取られたら
きちんとご挨拶したいと思いますが
今まで支えてくれた皆さんにお礼を言います
ありがとう
ここまで来ることができたのは皆さんのおかげです
最後までがんばります
最後のダチョウを送り出すまで
全力でがんばります

涙　2011-04-22

http://ameblo.jp/morimarion/entry-10869281965.html#main

震災のあと初めて泣いたのは
10 年以上逢っていなかった友だちが
避難していた大阪の実家まで来てくれたとき

久しぶりに会えた嬉しさと
遠くまで逢いに来てくれた彼女の気持ちと
ホッとした安心感から
温かい彼女の手を握った瞬間涙が出た

こちらに帰ってきて
フラフラ歩いている犬を見た時
何か言いたげにわたしを見上げた犬の目が
あまりにも悲しくて
いつもなら家族の真ん中で
愛情をいっぱい感じてるだろうに
今は置いていかれて
何も訳のわからないまま
お腹はすくし大好きな家族もいない
とても心細いだろう
なのに
わたしには何も出来ないと思うと
自分の情けなさに涙が出た

他にも何回か泣いたかな
動物のことでダンナと揉めたり
海の方の惨状見てショック受けたり
んで、最後に泣いたのが昨日
家が無くなった～って

笑って言う友だちに
抱きついて見えないように泣いた

もう涙は出ないだろうって思っても
何度も何度も涙が出る
これで最後にしようってそのたびに思うのに
何度も何度も涙が出る

##

東日本大震災(Vol.06　あす警戒区域設定へ 4/22)

第一子と猫、時々　結婚&コラム

大地震に臆する事無く、3 月 17 日無事に第二子が産まれました(≧ε≦)

http://blogs.yahoo.co.jp/pure_mamotec/37359245.html

2011/4/21(木) 午前 9:39

～毎日 jp より↓～
東日本大震災:福島第1原発事故　あす警戒区域設定
首相きょう福島入り、知事に方針

今日のニュースで、半径20km圏内、あす警戒区域設定へという記事を見た。
正直、『えっ？なんで？？』って思う。　多分みんなもそうだと思う。
理由についてはいろいろあるようだが、
「20キロ圏内に入らないようお願いしたが、立ち入る方がいる。実効ある規制として検討しており～』
っていう事らしいが、帰宅して居座るヤツが悪いとも取れること言い方。3.11 に地震と津波に襲われ、着の身着のままで避難を強いられた方や、大熊町に住む私の友達は『至急避難して下さい！』って自宅に避難を呼びかける人が来て『また津波が来るのか？？』って思い何も持たずに避難をした。ペットだって飼ってた方だっている。そんな普通の生活をしていた人達に突然の避難指示。地震の影響で部屋中散らかしっぱなしの状態で家を離れたのである。
そんな中、一時帰宅可能となって自宅に約30日ぶりに帰れたのだから多少居座ってしまうのもしょうがないと思う。私だって間違いなく1，2日はいたいと思うだろう。
それがどうか？　政府は警戒区域指定すると言い放った。
要約すれば、『20kmに入ったらあんた達、罰だぜ！』って言ってるようなもの。
住民が悪いのか？東電が悪いのか？政府が悪いのか？　そんな事はここまでくればどうでも良い話だ。求める事は、

3.11 までと同じ生活が出来ればそれでいい。

という事ではなかろうか。今回の原発事故で住む場所も無くなり、それも立ち入れば罰金、仕事も失ってしまった方々が多数いらっしゃる。代々受け継がれ守ってきた土地や田畑、農場やお店を訳も分からない状態の中で避難をさせられ、それを今度は捨てろと国はいう。まして自分の生活の保障すら出来ない状態で不安も募る一方だと思う。
5年後10年後先の未来では無く、明日すらの未来が描けないのである。サントリーのCMで”上を向いて歩こう”をいろんなタレントさんが歌っているのを目にする。しかし私は違うって思う。なぜなら

『上を向いたからと言って何か出来る訳では無い』
って思うからである。　もちろん励ましソングだからそこまで現実的は話をするのはナンセンスかも知れない。
でも、、、
上を向くより前を向く事が大事では無いのか？
上を向いた状態では進むべき道なんて見えないのでは無いのか？
涙がいっぱいこぼれたって良いじゃないか？
一人ぼっちの夜よりも家族団らんの生活が良いに決まってる(ここはCMでは歌わない)

しかし政府はそれすらも警戒区域という規制で制限する。マイホームに帰りたいと思うのは人間としてあたりまえの事ではないのだろうか？連日、放射性物質や放射線についてのニュースが報道されている。どれだけ危険な区域なのかは想像が出来る。しかしそれでも帰りたいのだ、住民は。。。。
津波で壊滅的な被害を受けた南三陸町や女川町、石巻地区、亘理町鳥の海、福島県新地町には津波被害を見たいだけのギャラリーがたくさん来る。そんな奴らは瓦礫の片づけや行方不明者捜索の邪魔でしかない。それらは立入規制の対象にならないのに、なぜ相双地区の住民の帰宅は制限‥‥どころか罰金刑をも課すような事をするのだろうか？

国は何にビビっている？？
・後々放射線による健康被害が出た場合の損害賠償

か？
・まだ事実を報道していない重篤な危険部位が相双地区にあるのか？
・自宅から何かを持ち出される事がヤバいのか？
・未だ手つかずの状態の情報が日本国、強いては全世界に公表されるのが怖いのか？

これはあくまで私の予想であって事実では無いかも知れない。また違う観点からみると何かが分かるのかもしれないが・・・・・・・。

ダメだな
もっと強くなって前を向かなきゃ
あと何回泣けば
笑って明日が迎えられるのかな

いと!!
それだけでも大きなことだと思います。

それから、テレビなどで菅総理(管だっけ？今回のことで一気にどうでもよくなりました)が避難所に来たのをみました。
とても泣けました。
…呆れて。
被災者の言葉をながしているようにしかみえなかったし、遅いよ、くるの。
アンタ、本当に首相なのか!?
それにスーツ姿にイラリときました。
そんな時間あるなら支援物資おくれ!!
菅さんじゃ、ダメだ。
ダメなんです。

##

ダメだ、こりゃ

ありがとう　被災者になって学んだこと、考えたことなどを毎日かいていきます。 大変だけどありがとうを忘れないでいよう。

http://ameblo.jp/kanasanndoo/entry-10868583422.html

2011 年 04 月 21 日(木) 23 時 34 分 44 秒

こんにちは、キャナです。
なんとか、こちらでの生活もなれてきました。
でもやっぱり何か違う。
新潟は浜通りには遠すぎました。
だからまだ近くて合唱が盛んな郡山にきたのですが…やっぱり違う。
同じ福島だから和めるかと思えば違う。
ふるさとはふるさとです。
郡山のひとが郡山にいて落ち着いているように、南相馬市民は自分の家が一番落ち着くんです。
20km 圏内は入れない…。
仕方ないと思えばそうですが仕方ないの一言で終わらせちゃ、駄目ですよ。
私達は立ち上がるべきなんだと思います。
いつまでたってもずっとこのままだから事態が悪化していく。
風評被害も大きくなる一方です。
私達はそれなりの運動を起こすべきなのでは…あくまで個人的意見なのですがっ!!
野菜は大丈夫だよ、とか南相馬は安全だよ、とかもっと言いたいことはいろいろあるはず。
南相馬の人は何万といる(確か…)ならその力を使わな

##

南相馬市4月22日昼

サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-04-22 05:47:49

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/44003361002a6b6e08fe7bfce073add5

朝雨でしたが、今曇り少し雨、です。天気予報では、土、日が雨になると言っていましたが、一日早くなったようです。　風向きも南から(原発側)のようです。夏になってくると、風向きが南からになってくるのは例年どうりですが、これからの、放射能の値がどうなるか、心配ですが、あまり変わらないようならこの地区は安心できると思います。
当店の従業員が20k圏内に家がありました。ぎりぎりの境だったので、昨日まで住んでいましたが。昨日店が終わって家に帰ろうとしたら、検問で入れないと言われて、身の回りの物だけ持って出てきたそうです。彼の家は海の近くでその部落で唯一津波の被害に遭わず生き残っていましたが、電気も復旧していました。海側だから、放射線の値も低く大丈夫と思っていましたが、ぎりぎりの境の為、アウトだそうです。
さあ、大変、住むところが無くなりました。昨日は当店のお仲間のおばちゃんの家にお世話になったそうですが、先ほど、アパートの空き室がありそうと連絡があり、すっ飛んでいきました。祖父、祖母、は避難所、父、母、も避難所らしいが、連絡取れないようです。お父さんは今、第一原発に働きに行っているそうです。けっこう、

身近に原発にいっている人がいるのに驚いています。娘の友達のお父さんも、今回の災害で会社を解雇になり、やはり、今原発に働きに行き始めたそうです。

南相馬市4月22日　2011-04-22 18:01:20

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/ab5ae4346bfa88ef0e6b16a0caad457e

当店の20k圏内の従業員、アパート決まりました。奇跡的に出ていく人がいて、今日から入居できることになりました。ラッキィーでした。他にも結構、住んでいないような部屋があるようなので、不動産屋さんに聞いてみると、双葉、浪江、小高の地域の企業、会社が押さえて借りているようです。今、南相馬市から事務所、営業所などを、隣りの相馬市に移している会社が結構あるようです。なんと、庄司建設も相馬市に事務所を移したようです。確かに庄司建設は相馬港の港湾工事を請け負っていたそうですから、これから、忙しくなるようです。

いよいよ、来週から、全日食チェーンの配送が当店まで来てくれることになりました。今まで、隣町相馬市の大橋さんの店で(30k圏外です)、商品の受け渡しをしていました。軽トラック2台で行っていました。しかし、仙台支社の玉山支社長が物流会社に掛け合ってくれたそうです。さすが、玉山さんです。私の腕の痛いことを知って頑張って交渉してくれたようです。感謝、感謝。次はナックスナカムラさんお願いします。
全国の全日食チェーン加盟店から義援金を頂けると、連絡がありました。有難いことです。

お茶っぱ届きそうです。私の生まれ故郷の岐阜東白川から送られてきます。今日佐川急便で発送すると連絡がありました。お茶の産地ですから、美味しいお茶ですから、楽しみです。

今日、新潟に避難している、従業員から電話がありました。避難先では、南相馬市の情報(たとえば仮設住宅について)が入ってこないので、よくわからないとの事。たまに、南相馬市の市役所の職員が回ってくるが、あまり情報が伝えられないようです。旅館で避難しているので、住むことは快適との事、一泊一人5000円で今は、新潟県が払ってくれているとの事ですが、後で福島県が払うようです。7月までの予定だそうです。
早く、地元に帰って来れるといいですね。故郷守っていますから。

警戒区域指定直前　・・・　お弁当を食べる会

負けてらんにぇ　！　みんなでなんとかすっぺ　！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。　2011-04-21 20:21:21

http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/3d8e612b48c5fe15ea6f8357b3edd578

数時間後の午前零時から　警戒区域指定
・・・　20キロ圏立ち入り禁止へ
・・・　ちなみに　私の家は15キロです。

いろいろといいたいこともありますが　・・・
なぜか今は　虚しさがいっぱいで　書きすすめる気にもなりません。
・・・　ボチボチと書くつもりです。

きょうは　三条市内四つ避難所のみなさんが集まってお弁当を食べる会がありました。
七分咲きの桜とふりそそぐ陽の下で　ひとときを過ごしました。
・・・　ひろびろとした大空を楽しむことができました。

合掌です。

##

■ **編集より**　昨日は全編動物の救助の経過特集でしたので当日掲載できなかった2日古いブログ記事も一部掲載してあります。 福島第一原発が 20km の規制になりまして一時帰宅が「1回限りのものでない」「安全性を確保した上で、改善の余地がある」とされています。避難者主体で積極的に活用できるようになると良いですね。各記事、政府批判コメントも多々ありますが今が底で今後改善がなるものとしてそのまま掲載。がんばってください！